

読字力検定試験実施要項

公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会

1 趣 旨

読字力検定試験は、読書力養成の一助として、聴覚障害のある児童・生徒の読字能力を高めることを目指して実施し、常用漢字に正確な読み仮名がつけられる読字力を養成します。

2 登録手続き

この検定試験を受けるには、年度当初に、別紙「読字力検定試験登録書」により各学校・団体ごとに登録手続きをしてください。

3 実施の手順

- ・検定試験は、年3回（6月、10月、1月中旬～2月上旬*）実施します。*卒業式の時期を配慮
- ・検定試験問題は実施月の前月に、登録済みの学校・団体に送付します。その際に模範解答と検定料振込用紙も送付します。
- ・送付された試験問題（全級分1部・B4サイズ）を受検者の人数分コピー（両面印刷）して実施します。
- ・検定試験の実施後は、答案と読字力検定試験評定票を学校・団体ごとに取りまとめて協会へ送付してください。
- ・検定料は300円です。個人が複数の級を受検する場合は、その数分の検定料を納めてください。
- ・この検定試験の取りまとめは、協会に登録した「読字力検定担当者」が行ってください。
- ・検定試験の答案は返却しません。
- ・模範解答は扱いに十分注意し、事後指導等に役立ててください。

4 評定と合格証書の交付

この検定試験における審査と評定については、協会が別に定める「読字力検定委員会」において行います。同じ級での合格が2回に達した者には、その級の合格証書を交付します。

*2回目合格は連続でなくてもよく、また、年度をまたいでもよいこととします。

5 出題範囲

この検定試験の出題範囲は、原則として小学校、中学校の各学年、特一級については高等学校国語教科書における漢字配当と新聞記事等の漢字を目安として決めます。

6 各級の程度

この検定試験は9級から特1級までの級別により実施します。ただし、受検者の年齢・学年については制限しません。各級の程度は、おおむね次のとおりで、「聴覚障害児のための漢字練習のステップ」より出題します。

級	9	8	7	6	5	4	3	2	1	特1
程度	小1 終了	小2 終了	小3 終了	小4 終了	小5 終了	小6 終了	中1 終了	中2 終了	中3 終了	高校 程度

※ 何級からでも受検できます。また、複数受検も可能です。

7 各級の評価

この検定試験の評価は、次のとおりです。

級	9 級	8 級	7 級～特1 級
最高得点 問題点数	100 点 50 問 1 問 2 点	105 点 70 問 1 問 1.5 点	100 点 100 問 1 問 1 点
合格点	80 点以上 (40 問以上)	85.5 点以上 (56 問以上)	80 点以上 (80 問以上)
試験時間	40 分	50 分	50 分

8 検定料の納入方法

検定料の納入は、郵便振替または銀行振込で行ってください。(手数料は振込者の負担)

郵便振替 口座番号 00110-9-134877 <small>チヨウカクシヨウガイシャキョウイクフク シキョウカイ</small> 加入者名義 聴覚障害者教育福祉協会
銀行振込 みずほ銀行 江戸川橋支店 普通 1615748 <small>コウエキザイダンホウジンチヨウカクシヨウガイシャキョウイクフク シキョウカイ カイチョウ サントウアキコ</small> 加入者名義 公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会 会長 山東昭子

9 申し込み先

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-43-11 福祉財団ビル 5F

公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会

TEL 03-6907-2537 FAX 03-6907-2915

読字力検定試験登録書

令和 年 月 日

公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会

会 長 山 東 昭 子 殿

学校名・機関名

校長名・代表者名

公印

所在地 〒

TEL

FAX

なお、読字力検定担当者は、下記の者とします。

読字力検定担当者氏名

学部	ふりがな	
	氏 名	
TEL/FAX		

令和3年度 全国聾学校作文コンクール実施にあたって

新しい年度も始まり、依然として続くコロナ禍による困難のなか、先生方には教育活動の円滑な実施のため、日々ご苦勞の多いことと拝察いたします。

さて昨年3月から6月にかけて全国の学校の休業期間が長く続いたことを考慮して、昨年度は、大変残念ながら全国聾学校作文コンクールの募集を中止いたしました。令和3年度につきましては、今のところ、昨年のような長期間の休校はないのではないかとわれ、第16回目となります作文コンクールを実施することといたしました。コロナ禍の終息までにまだ時間を要する現状ではありますが、コンクール実施に関わる事務局体制については万全を期して進めたいと思っております。

実施要項に大きな変更はなく、募集テーマは例年通り、「自然や人とのつながりの中で、自分に焦点をあてたもの」ですが、このコロナ禍の1年間、誰もが未曾有の出来事を経験してきたことから、今回は、この経験のなかでの子ども達の生活や思いが反映した作品が数多く寄せられることを期待しております。もちろん基本は自由題ですので、テーマを限定するわけではありません。

困難な1年余の日々を、様々な年齢段階の子ども達がどのように感じて過ごしてきたのか、その経験や思いを共有できるよう、これまで応募の少なかった学校も含めて、できるだけ多くの作品が寄せられることを心から期待しております。

全国聾学校作文コンクール

審査委員長 齋藤佐和

調査研究委員会委員長 久米武郎

第 16 回 全国聾学校作文コンクール実施要項

公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会

第 16 回 全国聾学校作文コンクールを本実施要項により実施いたします。つきましては、貴校の児童・生徒に対しまして、作品応募のご奨励をいただきますようお願い申し上げます。

今年度も応募枠は小学部 4、中学部 3、高等部 3とします。また、日記部門として小学部低学年(1年～3年)につきましては「日記」または「絵日記」による応募枠を 1 つ(1 作品) 増設しています。説明をよくお読みいただきまして、ふるって応募していただきたくご案内いたします。

1 趣 旨

聴覚障害児童生徒にとって、ことばを身につけコミュニケーション能力を高めることは、障害に起因する困難を軽減し、将来の自立及び社会参加を果たす上で極めて重要です。とりわけ書く力や思考力を育てることは、言語力や抽象的な思考力が育ちにくい障害の特性を補う上で大きく重要な課題です。このことに鑑み、作文力を育てるとともに、自信や広い視野を身につけさせることも意図して実施するものです。

あわせて応募の過程で、できる限り I T を活用することにより、情報化時代に即応した I T 活用の態度・能力を身につけ、将来の社会自立、参加に備えることも意図しています。また、優秀作品の発表や入選作品集の刊行を通して、一般の啓発にも資することを目指しています。

2 主 催 公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会・全国聾学校長会

3 後 援 文部科学省 東京都教育委員会 全国ろう学校 P T A 連合会 (予定)

4 募集テーマ 自然や人とのつながりの中で、自分に焦点をあてたもの

5 応募資格 全国聾学校・聴覚特別支援学校小学部・中学部・高等部(専攻科含む) 在籍児童・生徒

6 作文の題および内容 ～ 作品を応募されるみなさんへ ～

作品の題は自由です。人は日常生活の中で、自然や周りの人や生き物などかかわって生きています。そのかわりの中で気がついたことや考えたこと、思いや願いなど、あなたの心に響いたことを自由に書いてください。聾学校・聴覚特別支援学校で学ぶみなさんが、どんなことに興味や関心を持ち、どんなことを考え、生活しているかを教えてほしいのです。あなたにしか書けない出来事を、あなただから書ける考えを、あなた自身の言葉で書き表してください。学部・学年にふさわしい作品が寄せられることを願っています。

特に今回は、去年からのコロナ禍によって、思いもかけない大変な日々が続いていることから、その中の経験や思いを書いた作品がたくさん集まることを期待しています。

7 応募先

〒168-0073 東京都杉並区下高井戸 2-22-10 東京都立中央ろう学校

全国聾学校作文コンクール審査事務局 加藤 一恵 電話 03-5301-3031 FAX 03-5301-3035

メールアドレス Kazue_Katou@education.metro.tokyo.jp

8 応募作品の形式と送付方法

(1) 全国聾学校長会事務局より実施要項がメールで配信されます。併せて原稿用紙ファイル（Word 形式）及び応募用紙ファイルがメールで配信されます。原稿用紙ファイルは、Word で保存してください。また、実施要項、応募用紙、原稿用紙は事務局校（都立中央ろう学校）のホームページからもダウンロードできますので、ご活用ください。

(2) 原稿用紙ファイル（Word 形式）には、次の要領で記入してください。

- ① 文字の大きさは10.5ポイントとする。
- ② 1作品ごとにファイルを作成する。
- ③ 1行目に題名。上を3マスあける。
- ④ 2行目に学部・学年・氏名を記入する。
- ⑤ 3行目はあける。
- ⑥ 4行目から本文を記入する。文頭は1マスあける。

※ 題名については原稿用紙に記入されたものを正式なものとしします。

(3) ファイル名は、分類上、次の要領で記入してください。

例

1	2	3	4	0	1	題名
---	---	---	---	---	---	----

3行目 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ 作文は題名を記入。日記は日記または絵日記と記入。

学部 学年 学校番号 本校0 学部別作品番号（小・日記を含む1～5、中・高1～3）

（小学部は1、中学部は2、高等部は3）（分校は1～3）

- ・ 以上のように6桁の数字と題名をファイル名とする。数字は半角で記入する。
- ・ 学校番号は、応募用紙ファイルを参照してください。

(4) 作品は一編ずつ添付ファイルにしてメールで送信してください。ファイルを圧縮したり、パスワードをかけたりしないでください。メール以外での作品の応募は不可とします。その際、メールの件名に学校名を付記してください。

(5) 応募用紙ファイルは学校単位で記入し、今年度もメールで送付してください。児童生徒の名前の活字が無いなどによりファイルでの送付が難しい場合は、FAXで送付するか、事務局にご連絡ください。

(6) 原稿用紙ファイル（作品は一編ずつ）及び応募用紙ファイル（学校単位一枚）は、添付ファイルにしてメールで同時に送ってください。到着後、事務局からメールで受領のお知らせを送ります。

(7) 締切日を厳守してください。

9 制限字数 小学部部門は 原稿用紙3枚以内 中学部部門は 原稿用紙4枚以内
高等部部門は 原稿用紙5枚以内

10 応募数の制限

各校からの応募数に制限を設けています。各校とも、小学部低学年（1年～3年）の日記部門1作品、小学部4作品、中学部3作品、高等部3作品、1つの学校が3つの学部で応募する場合は11作品までとなります。なお、日記部門の1作品は、日記か絵日記のどちらか1作品とします。

11 応募期間 令和3年7月15（木）～7月26日（月）（厳守）

12 注意事項

- (1) 応募作品は返却しません。
- (2) 他のコンクール等との二重応募は不可とします。

- (3) 作品の指導にあたっては、「全国聾学校作文コンクール入選作品集」ならびに「聴覚障害教育における作文指導のために」(～全国聾学校作文コンクール応募作品の分析から～)を参考にしてください。
- (4) 小学部低学年(1年～3年)児童の日記部門の応募のうちで、「絵日記」については絵と文章を一緒に絵をPDF化してWord原稿用紙に入力した文章をファイル添付して審査事務局に送信して下さい。

13 作品の選定

- ・ 第一次審査で39点選定します。(各学部13点) 「日記」または「絵日記」として応募のあった作品については、4点程度の入選作品を選びます。なお「絵日記」の場合、絵の巧拙は評価の対象とはしません。
- ・ 第二次審査で 金賞3点 銀賞6点 銅賞6点 努力賞9点を選定します。「日記」または「絵日記」の枠から入選作品を4点程度選定します。

14 受賞者の発表

- ・ 入賞作品及び「日記」または「絵日記」の入選作品の選定結果は、10月末までに各学校へ公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会から文書で通知すると共に、受賞者については当協会ホームページで公表します。

15 表彰

- (1) 金賞受賞者については、「第44回聴覚障害児を育てたお母さんをたたえる会」で表彰します。文部科学大臣賞受賞者は、会場で作品発表を行います。
- (2) 入賞・入選者にはそれぞれ表彰楯または賞状、副賞として図書カードを贈ります。

金賞 楯及び図書カード

表彰状：文部科学大臣賞、全国聾学校長会会長賞、公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会会長賞

銀賞 表彰状及び図書カード

銅賞 表彰状及び図書カード

努力賞 表彰状及び図書カード

佳作 表彰状

入選 表彰状(日記・絵日記部門) 令和3年度から賞状を贈ることになりました。

応募者全員に参加賞として「入選作品集」を贈ります。

16 入賞・入選作品の活用

「第16回作文コンクール入選作品集」を刊行し、全国聾学校に配付します。また、参加作品についての分析研究調査を行い、指導資料を作成し配付します。

第 26 回 全国聾学校絵画展実施要項

公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会

令和3年度第26回全国聾学校絵画展を下記のとおり実施いたしますので、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1 趣 旨

聴覚障害児の絵画による表現力を高め、豊かな情操と創造力を培うために、全国の聾学校の幼児・児童・生徒の作品展を開催し、あわせて広く一般社会の理解と関心を深める。

2 主 催 公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会

3 後 援 文部科学省 全国聾学校長会 全国ろう学校 PTA 連合会 (予定)

4 応募条件

- ・ 聾学校・聴覚特別支援学校に在籍する幼児・児童・生徒の絵画作品（版画を含む）で未発表のもの。
- ・ 画題は自由。表題は10文字以内。
- ・ 作品の大きさは四つ切、B3画用紙(イラストボード可)程度。*薄い画用紙は補強の裏紙を貼ってください。
- ・ 作品は一人一点。作品裏面の右下に「応募票」を貼付してください。
- ・ 応募作品に①「応募申込書」、②「応募者一覧表」を添えてください。
- ・ 応募作品は筒状にせず平面状で梱包送付してください。梱包はダンボール箱等の丈夫なパッケージで送付してください。(包装紙・ビニール袋等のみの弱い梱包は不可)

5 応募作品受付期間

令和3年7月5日(月)～7月19日(月) 当協会事務局必着

6 作品送付先 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル5F
公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会事務局

7 表 彰

最優秀賞 2点(幼稚部・小学部部門 中学部・高等部部門 各1点) *最優秀賞の内1点は文部科学大臣賞

優 秀 賞 10点(幼稚部・小学部部門 中学部・高等部部門 各5点)

佳 作 50点

入選作品 最優秀賞には表彰楯、文部科学大臣賞受賞者には表彰状、優秀賞・佳作には賞状を贈ります。

なお、最優秀賞・文部科学大臣賞受賞者の在籍校に本協会会長が赴き表彰します。

8 入賞作品の展示会

最優秀賞並びに優秀賞作品(12点)は、インターネットを通して公開する予定です(10月14日(木)～15日(金)に開催される第55回全日本聾教育研究大会(島根大会)がweb開催となったため)。

9 受賞者の発表

各校に聴覚障害者教育福祉協会から文書で通知すると共に、受賞者については当協会ホームページにて公表します。

10 作品の返却

すべての作品は、審査会終了後(9月)に返却します。着払い宅配便で返送します。

令和3年度 第26回 全国聾学校絵画展

応募申込書

都道府県名				番号	*事務局記入
学校名					
校長名	公印				
所在地	(〒 -)				
担当者名	(学部名)	TEL			
		FAX			
応募数	応募総数	学 部 別			
	点	幼稚部 点	小学部 点	中学部 点	高等部(専) 点
備考欄					

☆お願い

※ 応募申込書と応募者一覧表は学校として、まとめて一緒にご提出ください。

※ 応募者一覧表(別紙)については、学部毎に用紙をかえて書いてください

応募者一覧表

令和3年度 第26回 全国聾学校絵画展

*学部ごとに用紙を変えてください。審査目録として使用します。

*氏名は楷書ではっきり書いてください。賞状作成に使用します。

学校名			担当者名																		
NO.	学 部・学年	ふりがな 氏 名	画題 10字以内（句読点・字間、『?』 『!』 等も1字とします）																		
1																					
2																					
3																					
4																					
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					

令和3年度 第26回 全国聾学校絵画展

応募票

学校名													
フリガナ		学部	学年										
氏名													
画題	<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>											整理番号 事務局記入	
※画題は10字以内厳守 句読点・字間、『?』 『!』 等も1字とみなします	—												

※注 作品の裏面右下に添付すること。(応募票の不足分はコピーしてください)

キリトリ

令和3年度 第26回 全国聾学校絵画展

応募票

学校名													
フリガナ		学部	学年										
氏名													
画題	<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>											整理番号 事務局記入	
※画題は10字以内厳守 句読点・字間、『?』 『!』 等も1字とみなします	—												

※注 作品の裏面右下に添付すること。(応募票の不足分はコピーしてください)

第 26 回 全国聾学校絵画展実施要項

公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会

令和3年度第26回全国聾学校絵画展を下記のとおり実施いたしますので、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1 趣 旨

聴覚障害児の絵画による表現力を高め、豊かな情操と創造力を培うために、全国の聾学校の幼児・児童・生徒の作品展を開催し、あわせて広く一般社会の理解と関心を深める。

2 主 催 公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会

3 後 援 文部科学省 全国聾学校長会 全国ろう学校 PTA 連合会 (予定)

4 応募条件

- ・ 聾学校・聴覚特別支援学校に在籍する幼児・児童・生徒の絵画作品（版画を含む）で未発表のもの。
- ・ 画題は自由。表題は10文字以内。
- ・ 作品の大きさは四つ切、B3画用紙(イラストボード可)程度。*薄い画用紙は補強の裏紙を貼ってください。
- ・ 作品は一人一点。作品裏面の右下に「応募票」を貼付してください。
- ・ 応募作品に①「応募申込書」、②「応募者一覧表」を添えてください。
- ・ 応募作品は筒状にせず平面状で梱包送付してください。梱包はダンボール箱等の丈夫なパッケージで送付してください。(包装紙・ビニール袋等のみの弱い梱包は不可)

5 応募作品受付期間

令和3年7月5日(月)～7月19日(月) 当協会事務局必着

6 作品送付先 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル5F
公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会事務局

7 表 彰

最優秀賞 2点(幼稚部・小学部部門 中学部・高等部部門 各1点) *最優秀賞の内1点は文部科学大臣賞

優 秀 賞 10点(幼稚部・小学部部門 中学部・高等部部門 各5点)

佳 作 50点

入選作品 最優秀賞には表彰楯、文部科学大臣賞受賞者には表彰状、優秀賞・佳作には賞状を贈ります。

なお、最優秀賞・文部科学大臣賞受賞者の在籍校に本協会会長が赴き表彰します。

8 入賞作品の展示会

最優秀賞並びに優秀賞作品(12点)は、インターネットを通して公開する予定です(10月14日(木)～15日(金)に開催される第55回全日本聾教育研究大会(島根大会)がweb開催となったため)。

9 受賞者の発表

各校に聴覚障害者教育福祉協会から文書で通知すると共に、受賞者については当協会ホームページにて公表します。

10 作品の返却

すべての作品は、審査会終了後(9月)に返却します。着払い宅配便で返送します。

令和3年度 第26回 全国聾学校絵画展

応募申込書

都道府県名				番号	*事務局記入
学校名					
校長名	公印				
所在地	(〒 -)				
担当者名	(学部名)	TEL			
		FAX			
応募数	応募総数	学 部 別			
	点	幼稚部 点	小学部 点	中学部 点	高等部(専) 点
備考欄					

☆お願い

※ 応募申込書と応募者一覧表は学校として、まとめて一緒にご提出ください。

※ 応募者一覧表(別紙)については、学部毎に用紙をかえて書いてください

応募者一覧表

令和3年度 第26回 全国聾学校絵画展

*学部ごとに用紙を変えてください。審査目録として使用します。

*氏名は楷書ではっきり書いてください。賞状作成に使用します。

学校名			担当者名																		
NO.	学 部・学年	ふりがな 氏 名	画題 10字以内（句読点・字間、『?』 『!』 等も1字とします）																		
1																					
2																					
3																					
4																					
5																					
6																					
7																					
8																					
9																					
10																					
11																					
12																					
13																					
14																					
15																					
16																					
17																					
18																					
19																					
20																					

令和3年度 第26回 全国聾学校絵画展

応募票

学校名													
フリガナ		学部	学年										
氏名													
画題	<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>											整理番号 事務局記入	
※画題は10字以内厳守 句読点・字間、『?』 『!』 等も1字とみなします	—												

※注 作品の裏面右下に添付すること。(応募票の不足分はコピーしてください)

キリトリ

令和3年度 第26回 全国聾学校絵画展

応募票

学校名													
フリガナ		学部	学年										
氏名													
画題	<table border="1"><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>											整理番号 事務局記入	
※画題は10字以内厳守 句読点・字間、『?』 『!』 等も1字とみなします	—												

※注 作品の裏面右下に添付すること。(応募票の不足分はコピーしてください)

学 校 長 殿

第33回全国聾学校合奏コンクール実施要項

公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会

下記のとおり第33回全国聾学校合奏コンクールを実施いたしますので、奮ってご参加下さい。

記

1 趣 旨

聾学校・聴覚障害特別支援学校における音楽教育、特に合奏指導を通して音楽教育の充実、向上を図ると共に、幼児・児童・生徒の豊かな情操を育てることを目的とします。

2 主 催 公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会

3 後 援 文部科学省・東京都教育委員会・全国聾学校長会・全国ろう学校PTA連合会 (予定)

4 審査委員

委員長	尾崎 正峰 (一橋大学大学院社会学研究科教授)		
委員	目黒 一則 (国立音楽大学講師・打楽器奏者)	田中 一嘉 (指揮者)	
	草間みどり (東京都立立川ろう学校副校長)	松本 末男 ((公財)聴覚障害者教育福祉協会)	

5 参加方法

(1) 参加申込 参加申込書を令和3年8月23日(月)から27日(金)までに事務局に送付してください。

(2) 参加方法

自由曲(1曲)の録音録画資料(DVD-R)を令和3年10月18日(月)から22日(金)までに事務局に送付してください。なお、DVD-Rは必ずファイナライズを行い、家庭用DVDデッキで再生可能なことを確認してください。ブルーレイディスクは受け付けません。

* ビデオ撮影の際、録音・録画とも不鮮明にならないようご注意ください。

* DVDラベルに、必ず学校名、学部、曲名を記載してください。

* 送付されたDVD資料は返却いたしません。

- ① 自由曲(1曲)の演奏時間は、5分程度とします。楽器の編成、人数、曲の選定などは、すべて自由とします。
- ② 合奏のための編成は、学部、学年は問いません。楽器演奏者は当該学校に在籍する幼児・児童・生徒とします。ただし、教員が指揮をする場合は、その限りではありません。可能な限り指揮者も画面の中に入るように録画してください。
- ③ 電氣的な自動演奏(リズム、ハーモニー等)を除きます。
- ④ 参加費は無料です。

6 審査・表彰

第一次審査

・参加校すべての演奏について、送付されたDVD資料により審査し、第二次審査対象校を選定します。参加校すべてに講評と第一次審査結果を送付します。

・第二次審査対象校は、講評をもとに練習の上、再収録したDVD資料を令和3年12月17日(金)までに事務局へ送付してください。

第二次審査

・第二次審査対象校すべての演奏について、DVD資料により審査します。

・下記の受賞校を選定します。

金賞(文部科学大臣賞)1校 銀賞1校 銅賞1校 努力賞若干校 審査員奨励賞若干校

第二次審査対象校すべてに講評と第二次審査結果を送付します。

・第二次審査結果については、各校に文書で通知すると共に、受賞校については当協会ホームページにて公表します。

表 彰

・金賞(文部科学大臣賞)受賞校には協会会長が学校に赴き、表彰楯と表彰状を授与します。

・銀賞、銅賞、努力賞、審査員奨励賞受賞校には賞状を授与します。参加者全員に参加賞を授与します。

7 申し込み先 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル5F

公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会

TEL 03-6907-2537 FAX 03-6907-2915 Eメール wasedanomori@amethyst.broba.cc

合奏コンクール参加申込書

令和 年 月 日

公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会

会 長 山 東 昭 子 殿

学校名

校長名

公印

所在地 〒

TEL

FAX

「第33回全国聾学校合奏コンクール」に参加を申し込みます。

※ 複数参加する場合は、チームごとに書いてください。(本用紙をコピーして下さい)

演奏曲	曲 名			
	楽器編成			
担当者				
参加学部	幼稚部	小学部	中学部	高等部
参加者数	1年 ()名	1年 ()名	1年 ()名	1年 ()名
	2年 ()名	2年 ()名	2年 ()名	2年 ()名
	3年 ()名	3年 ()名	3年 ()名	3年 ()名
		4年 ()名		専1 ()名
		5年 ()名		専2 ()名
		6年 ()名		
小 計	名	名	名	名
合 計 名				

受付期間 令和3年8月23日(月)～8月27日(金)

第33回合奏コンクール 参加幼児・児童・生徒名

校名 []

	氏 名	学部・学年	演奏楽器
指揮者名			
演奏者 1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			

聴覚障害者のための法律相談のご案内

公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会

- 1 **相談内容** 教育、福祉、労働、結婚、財産関係等、聴覚障害者の生活全般に関わる法律相談
- 2 **対 象** 全国の聴覚に障害のある成人、その家族及び聴覚障害児の保護者、または指導関係者

- 3 **相談申込み方法** FAX、Eメール、または郵送による

申込みの宛先

FAX 03-6907-2915

TEL 03-6907-2537

Eメール wasedanomori@amethyst.broba.cc

郵便 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-4-3-11 福祉財団ビル5F

公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会

- 4 **相談日** 常時（但し、土日祝日を除く）

- 5 **相談費用** 原則として、初回法律相談は無料

- 6 **相談担当** 村田・若槻法律事務所
東京都千代田区麴町2-1-2 VORT半蔵門3階
弁護士 村田 雅夫 先生

ハマナス募金ご協力のお願い

日頃より本協会の事業に対しまして、深いご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当協会は、創立以来 90 年目を迎えます。聴覚障害者教育・福祉関係では、国内で最も歴史のある法人であり、これまでの事業の公益性の実績が認められ、平成 23 年 4 月内閣府より公益財団法人として認定されました。

これまで当協会は、国際協力を含め、様々な事業を展開してまいりました。近年は、「全国聾学校作文コンクール」、「全国聾学校絵画展」、「全国聾学校合奏コンクール」等の実施や「読字力検定試験」、「補聴援助システムの無償貸し出し」事業、保護者・指導者向け図書の刊行、保護者研修会・指導者講習会の開催、「法律相談」、聴覚障害教育関係資料収集等を実施し、聴覚障害児・者の社会自立の支援や教育福祉の振興に努めてまいりました。

また、「聴覚障害児を育てたお母さんをたたえる会」は、今年第 44 回を迎えます。この会には第 30 回以降、毎年、秋篠宮皇嗣妃殿下もしくは佳子内親王殿下のご臨席を賜りますとともに、心温まる労いと励ましのお言葉をいただいております。

これら公益事業の実施や運営にかかわる資金は、すべて皆様方からの善意の寄附によって成り立っております。どうか聴覚障害児・者の教育・福祉の更なる充実・進展のためにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 目標額 令和3年度目標額 1,400万円 * 令和2年度達成率 73.1%(3/31 現在)
- 2 募金額 ハマナス募金 1口 10,000円
* 金額に関わらずご芳志をお寄せいただければ幸甚に存じます。
賛助会員会費 1口 50,000円以上(年額)
- 3 送金方法 ◎ゆうちょ銀行 (郵便振替) 加入者名 聴覚障害者教育福祉協会
口座番号 00110-9-134877
* 同封の郵便振替払込用紙をご利用ください。
◎みずほ銀行 江戸川橋支店 普通 1615748 (公財) 聴覚障害者教育福祉協会
- 4 その他 当協会の「寄付金受領証明書」により税法上の控除対象寄付金として優遇措置(税額控除)が受けられます。
* 本件についてのお問合せは、下記担当者あてにお願いいたします。

〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル5F
公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会 専務理事 松本 末男
事務局長 大石 視朗

TEL 03-6907-2537 FAX 03-6907-2915

Eメール wasedanomori@amethyst.broba.cc

個人情報の取扱いについて

- (1) お預かりしました個人情報は、公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会が厳重に管理し、審査および選考結果の通知の発送および発表、当協会のホームページや新聞・雑誌等での活動報告および紹介、当協会の事業および活動の改善を目的としたアンケートの送付、ならびに当協会が主催する今後の事業のご案内やお知らせ、挨拶状および発行物の送付などの目的で使用いたします。なお、お預かりしました個人情報は、法令等により開示を求められた場合を除き、業務委託先以外の第三者に開示または提供することはありません。
- (2) 本件の記録映像、記録写真および成果物は、当協会の活動の範囲内で、当協会のホームページや新聞・雑誌等での活動報告および紹介ならびに事業募集の告知物などに使用する場合があります。学校や個人を特定できる情報（写真や映像等を含む）につきましては、該当する学校や個人に対して掲載内容を連絡のうえ、了承を得た範囲で掲載することとします。
- (3) 個人情報の取扱いに関するお問い合わせや、個人情報の照会、訂正もしくは削除のご要望または苦情の申出などにつきましては、下記のお問合せ窓口へご連絡ください。窓口担当者がご本人であることを確認させていただいたうえで、お問合せ等に関する手続きをご案内いたします。

お問合せ窓口：公益財団法人聴覚障害者教育福祉協会事務局

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-43-11 福祉財団ビル 5F

TEL 03-6907-2537 FAX 03-6907-2915

Eメール wasedanomori@amethyst.broba.cc

ホームページ <http://www.choukaku.com/>

聴覚障害者教育福祉協会の出版物

聴覚障害にかかわる、教育関係者、ご家族、福祉を学ぶ方々等、多くの皆様に読んでいただきたい書籍です。

聴覚障害者教育福祉協会は聴覚障害者の教育、福祉の充実を図る事業を展開しています。

書名	著者名	価格(税込)	書名	著者名	価格(税込)
ママさんの問答教室	松村 雄齋 著	セット	平成27年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	セット 500
続ママさんの問答教室	田中 祐二 著	500	聴覚障害教育における作文指導のために		
ママさんの初心十講	佐野 文子 訳	500	平成28年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	セット 500
0歳からの家庭指導	金山 千代子 編	500	聴覚障害教育における作文指導のために		
聴覚障害者教育関係資料目録	聴覚障害者教育福祉協会	500	平成29年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	セット 500
話し言葉から書き言葉へ	坂本 多朗 著	500	聴覚障害教育における作文指導のために		
ハマナスのうた 第7集	ハマナス編集委員会 編	500	平成30年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	セット 500
ハマナスのうた 第8集	ハマナス編集委員会 編	500	聴覚障害教育における作文指導のために		
のびのびと聴いて話して読んで書く	坂本 多朗 著	500	令和元年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	セット 500
話しことばの世界への出発	坂本 多朗 著	500	聴覚障害教育における作文指導のために		
平成17年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	セット 500	聴覚障害児はこの漢字が読めない	聴覚障害者教育福祉協会	1000
聴覚障害教育における作文指導のために			漢字練習のステップ (9・8・7級)		
平成18年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	セット 500	漢字練習のステップ (6・5・4級)	聴覚障害者教育福祉協会	500
聴覚障害教育における作文指導のために			漢字練習のステップ (3・2・1級)		
平成19年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	500	はじめの一步 一聾学校の授業一	四日市章監修・聾教育実践研究会編	1500
平成20年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	500	幼稚部3年間の子どもの姿	筑波大学附属聴覚特別支援学校幼稚部編	1000
平成21年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	セット 500	幼稚部教育課程 平成23年	筑波大学附属聴覚特別支援学校幼稚部編	500
聴覚障害教育における作文指導のために			実践事例集 一幼稚部教育課程資料一	筑波大学附属聴覚特別支援学校幼稚部編	700
平成22年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	500	聴覚障害児の「発音・発語」学習	板橋 安人 著	2000
平成23年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	500	ことばを豊かに育てる100の事例	筑波大学附属聴覚特別支援学校小学部編	1500
平成24年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	500	確かな力をつける教科指導を目指して	筑波大学附属聴覚特別支援学校小学部編	1000
平成25年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	セット 500	教科指導と読み書き・ICT活用	筑波大学附属聴覚特別支援学校中学部編	1000
聴覚障害教育における作文指導のために			聴覚障害生徒の力を育むために	筑波大学附属聴覚特別支援学校高等部編	1000
平成26年度 入選作品集	聴覚障害者教育福祉協会	セット 500	社会で自立する力を育てる	筑波大学附属聴覚特別支援学校高等部 専攻科編	1000
聴覚障害教育における作文指導のために			永年聾学校にいた者からの「ほんのひとこと」	坂本 多朗 著	1500

申込

- 協会ホームページより「書籍販売コーナー」ページの「書籍のお申し込み欄」より(1)FAX申込、(2)E-mail申込で注文できます。
- 協会へ直接、FAXかE-mailにてお問い合わせいただければ、「書籍申込用紙」を返送しますので、それにてご注文下さい。
- お申込み方法の詳細につきましては、下記にお問い合わせください。
協会ホームページ <http://www.choukaku.com/>

公益財団法人 聴覚障害者教育福祉協会事務局

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-43-11 福祉財団ビル 5F

TEL 03-6907-2537 FAX 03-6907-2915

E-mail wasedanomori@amethyst.broba.cc